

令和4(2022)年度児童福祉施設等指導監査実施方針

1 目的

児童福祉施設等の適正な運営の確保と業務実施水準の向上を図ることにより、利用者の福祉の向上に資することを目的として実施する。

2 対象

乳児院、母子生活支援施設、保育所、児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、幼保連携型認定こども園、児童家庭支援センター、自立援助ホーム、ファミリーホーム、認可外保育施設

3 実施方針

(1) 一般指導監査

原則、年に1回実施する。

ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や前回の指導監査の結果等を踏まえ、書面による指導監査の実施や実施時期の延期など弾力的な対応を図ることとする。

なお、実地において実施する場合は、マスクの着用、対人距離の確保、最少人員での対応など感染拡大防止のための対策を徹底した上で、施設巡回の省略や監査項目の重点化による所要時間の短縮を図り、効率的かつ効果的な指導監査を実施する。

(2) 特別監査

特別監査は、次のいずれかに該当する場合に随時行うものとする。

なお、必要に応じ、通知（予告）をしないで実施することがある。

ア 施設運営に不正又は著しい不当があったことを疑うに足りる事由があるとき

イ 最低基準違反があると疑うに足りる事由があるとき

ウ 度重なる一般指導監査によっても指示した事項については是正改善がみられないとき

エ 正当な理由がなく、一般指導監査を拒否したとき

オ 死亡事故等の重大事故が発生した場合又は児童の生命・心身・財産への重大な被害が生じるおそれのある情報が得られたとき

4 重点事項

昨年度までの指導監査結果を踏まえ、次のとおり特に確認すべき事項を定める。

(1) 適切な利用者処遇の確保

ア 虐待防止に関する取組、苦情処理体制の構築

イ 定期健康診断等による適切な健康管理

ウ 協力医療機関の確保及び緊急連絡体制の整備

(2) 防災・防犯・事故防止対策の充実強化

ア 非常災害対策計画の策定状況、計画の職員への周知状況、計画の実効性の確保、訓練の実施状況

イ 水防法及び土砂災害防止法に基づく要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、訓練の実施、市町長への報告（避難確保計画、訓練結果）

ウ 日中及び夜間における施設の管理・防犯体制、緊急時の対応体制の構築

エ 事故発生時の緊急連絡体制の整備、再発防止策の構築

(3) 感染症対策

ア 感染症対策の管理体制の構築、感染予防対策の徹底